

チームエッフェガーラ

月岡雅隆 レースレポート

2010 もてぎカートシリーズ 第1戦

開催場所 : ツインリンクもてぎ 北ショートコース(栃木県)

開催日 : 2010 年 3 月 14 日

天候 : 晴れ

◆参戦クラス/マシン

クラス : SS

フレーム : birel RY31

エンジン : YAMAHA KT100

タイヤ : BRIDGESTONE SL07



◆目標/課題

- ・シャーシを乗りこなすこと。(昨シーズンからの最重要課題)
- ・これまで蔑ろにしてきたキャブセットに気を付かうこと。(道具の能力を可能な限り引き出す)
- ・集中すること。(ミスのない走り)

◆レース結果

TT: 15 位(42.536)、 予選: 11 位、 決勝: 9 位

◆シリーズランキング

9 位 (2 ポイント) 第1戦終了時点

◆レースレポート

前日の練習走行で、キャブセットが出せず。チームメイトに教えて貰い、42 秒 5 で回れるように。

【公式練習】 前日と同じキャブセットで、タイムは44秒台に留まる。エンジン音から原因は、キャブが濃すぎると判断。

【TT】 Lo を少し絞った結果、前日と同等のタイムが出せたが、15 位に留まる。

【予選ヒート】 TT で Lo を絞ったことで改善したと判断。少し Lo を絞って出走したが、著しく悪化。慌てて、Hi を調整したが、改善ポイントを見つけるまでに、時間がかかり過ぎた為、レースができず。

【決勝】再び、チームメイトにキャブセットを教えて貰い、出走したが改善できず。前方のアクシデントがあり、9 位でチェッカーを受けたが、レースをすることなく、開幕戦を終える。

◆今回のレースの振り返り

- ・根本的に安定した走りができていなかった。⇒ 練習不足、集中できていない。
- ・エンジン音およびタイムが出ない=(イコール)キャブセットがあってないなどの間違った判断。
⇒ 原因がエンジンなのか走りなのかきちんと整理する。普段からキャブに気を使う。

練習もせず普段から意識していないことが、突然できるわけがない。

愚直な姿勢で常日頃、取り組むことが、ものにするためには必要だと改めて気付いた。